

道路後退用地事前協議 申請書類一覧

(◆提出部数：正1部・副3部（申請者用・道路課用・資産税課用） ◆提出先：建築指導課)

1. 書類一覧及び記載内容

書類（様式）		備考	
1	事前協議申請書（様式第1号）	記入例を参照すること。	
2	委任状	代理人に申請を委任する場合に添付すること。 担当者名、電話番号、FAX番号、メールアドレスを記入すること。	
3	無償使用承諾書（様式第3号）又は 寄附申出書（様式第4号）	地名地番は筆ごとに記入すること。 実印を押すこと。	
4	印鑑証明書	発行後3ヶ月以内のものとする。こと。 無償使用承諾書又は寄附申出書に実印を押した者の分を添付すること。 ※寄附申出の場合は印鑑証明書と謄本の住所が一致すること。	
5	公図の写し	発行後3ヶ月以内のものとする。こと。 申請敷地を赤線等で明記すること。 転写の場合は、転写者の氏名及び押印・転写年月日を記入すること。	
6	土地の全部事項証明書（謄本）	発行後3ヶ月以内のものとする。こと。 後退用地に係る部分を添付すること。	
7	※後退杭等支給願書（様式第8号）	※後退杭等の支給を申請する場合に提出すること。	
8	※後退杭等設置報告書（様式第9号）	※支給された後退杭等を設置した場合に提出すること。	
図面	標準縮尺・内容	備考	
①	案内図	1/5,000 以上 住宅地図・都市計画白図等を基に作成すること。 申請地の位置、方位、縮尺等を記入すること。	
②	配置図	1/500 以上 敷地形状・区域界、杭の凡例、前面道路の名称・幅員・中心線、 道路境界線・道路後退線及びその延長、 後退幅（折点毎、後退杭から道路中心線への垂直距離）、 予定建築物、既存（撤去）建築物、その他構造物等を記入すること。	
③	敷地面積求積図	1/500 以上 座標又は実測図による三斜法にて作成すること。	
④	後退用地面積求積図	1/500 以上 座標又は実測図による三斜法にて作成すること。 筆ごとに作成すること。	
⑤	2項道路の幅員に 関する資料	境界確定図の写し 道路課にて確認してください。 ※寄附申出の場合はこちらを使用すること。	
	（2項道路の範囲全体が 含まれるように添付 すること。）	法第42条第2項道路の 確認書	境界確定図が無い場合に使用できません。 寄附申出の場合は使用できません。 実印を押すこと。
		その他	私道の境界立会い証明等は土地所有者等へ確認してください。
⑥	※その他市長が必要とするもの	※必要に応じて添付すること。	

2. 正本1部・副本3部への添付書類について

○：原本 △：写し ×：添付不要

書類・図面	正本	副本 （申請者用）	副本 （道路課用）	副本 （資産税課用）
上記書類 1～6	○	△	△	△
7 ※後退杭等支給願書（支給時に提出）	○	×	×	×
8 ※後退杭等設置報告書（設置後に提出）	○	×	×	×
上記図面 ①～④	○	△	△	△
⑤ 2項道路の幅員を 決定するにあたり 参考とした資料	境界確定図の写し	△	△	×
	法第42条第2項道路の 確認書	○	△	×
	その他	△	△	×
⑥ ※その他市長が必要とするもの				※必要に応じて添付すること。